

イノベーションは  
わくわくする気持ちから・・・



## 原点は「わくわく」する感性

BIM/CIMは、3次元モデルを中心にデジタル技術をどう生かすかが鍵であり、そこにはさまざまな可能性が秘められている。弊社は、建設会社様との共創を通じてこれらの多様な事例を経験させていただいている。例えば、3次元モデルをAR/VRに活用することで、関係者間の意思疎通が活性化した。また、最新鋭ヘッドマウントディスプレイを装着して3次元モデルを投影すれば、ハンズフリーで現場の確認や構造物を設置でき、効率が上がった。ARをバックホウのガイダンスシステムとして応用すると、バケットの

ネクステラス

木下 大也氏

埋設物への接近を警告でき、安全性が向上した。

今後も多くの活用を試すことが大切と実感している。ただ、これらの取り組みに共通する最も重要な要素は、建設会社様とともにデジタル技術の可能性に『わくわく』する感性であった。

(代表取締役)

